

初級日本語 げんき I

新日本語基礎教程

坂野永理 大野裕 坂根庸子 品川恭子

上

○ 大连理工大学出版社

初級日本語 げんきⅠ

新日本语基础教程

坂野永理 大野裕 坂根庸子 品川恭子



王辉译

○ 大连理工大学出版社

GENKI: An Integrated Course in Elementary Japanese I
by Eri Banno, Yutaka Ohno, Yoko Sakane and Chikako Shinagawa
Copyright © 1999 by Eri Banno, Yutaka Ohno, Yoko Sakane and Chikako Shinagawa
Illustrations © 1999 by Noriko Udagawa and Reiko Maruyama
Original Japanese edition published by The Japan Times, Ltd.
Chinese translation rights arranged with The Japan Times, Ltd.
through Japan Foreign-Rights Centre
ISBN 4-7890-0963-7

© 大连理工大学出版社 2003
本书由株式会社ジャパンタイムズ通过株式会社日本著作権輸出センター正式授权给大连理工大学出版社出版发行。
著作权合同登记号:06-2002年第072号
版权所有·侵权必究

图书在版编目(CIP)数据

新日本語基础教程(上) / 坂野永理等著;王辉译. —大连:大连理工大学出版社, 2003.6
书名原文:初級日本語げんき I
ISBN 7-5611-2069-9

I. 新… II. ①坂… ②王… III. 日语—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2002)第 039104 号

出版发行:大连理工大学出版社
(地址:大连市凌水河 邮编:116024)
印刷:大连理工印刷有限公司印刷
幅面尺寸:185mm×260mm
印 张:23
字 数:530 千字
印 数:1~5 000
出版时间:2003 年 6 月第 1 版
印刷时间:2003 年 6 月第 1 次印刷
责任编辑:宋锦绣
封面设计:王福刚
责任校对:赵 娜 高 颖

定 价:58.00 元(上册 29.00 元)(另配有磁带 1 盒)

电 话:0411-4708842

传 真:0411-4701466

邮 购:0411-4707961

E-mail: dutp@mail.dlptt.ln.cn

URL: http://www.dutp.cn

はじめに

本書は学生へのニーズ調査に始まり、実際にくり返し使用し、学生の反応や意見、感想を受けて、細部にわたる改訂を重ねて作成しました。本書をこのような形で出版するまでに4年余りという時間を要しましたが、そのかいがあり理想の教材に近づくことができたと感じています。この教材によって、学習者は絵やゲームなどを通して楽しく、無理なく日本語の力をつけることができると確信しています。

本書が完成したのは多くの方々のおかげです。特に出版にあたり、ジャパントイムズ出版部の関戸千明さんには大変お世話になりました。また、本書を試用し助言をくれた関西外国語大学留学生別科の同僚、実習生、試用版のイラスト担当の田嶋香織さん、翻訳面でご協力いただいた大川ジュディさん、今まで私たちをご指導してくださった先生方に心からお礼を申し上げます。そして、最後に本書作成の出発点であり、原動力でもあった関西外国語大学の留学生に感謝の意を表したいと思います。

前言

经过长时间考察学生的需要,反复实践、广泛吸收同学的意见和感想,对内容进行反复的研讨,用4年时间完成了本教材的编写工作。正因为付出了巨大的努力,所以我感觉本教材应该是一部非常理想的教材。使用本教材,学习者可以通过画面和游戏,轻松、快乐地掌握日语。

我们非常感谢那些帮助我们完成这本教材的专家、朋友们。首先,我们诚挚地感谢ジャパントイムズ出版社的関戸千明在出版过程中给予的监督。感谢关西外国语大学留学生特设科的同事和实习生,他们不但提出了非常宝贵的意见,而且还参与了本书的试用工作。感谢田嶋香織所做的图解,感谢大川ジュディ给予的翻译,感谢老师们在整个过程中给予的真诚的指导。最后我们愿对那些在关西外国语大学就读并为我们提供编写这本书的机会的外国留学生表达我们的谢意。

本書について

I 対象とねらい

本書は初めて日本語を学ぶ人のための教材です。上・下の2冊、全23課で初級日本語の学習を修了します。大学生はもとより、高校生や社会人、日本語を独習しようとしている人も、効果的に日本語が習得できます。文法の説明などは英語で書いてあるので、英語がある程度わかることを前提としています。

本書は総合教材として、日本語の四技能(聞く・話す・読む・書く)を伸ばし、総合的な日本語の能力を高めていくことを目標としています。正確に文を作ることができても流暢さがなかったり、流暢ではあっても簡単なことしか言えないということがないように、言語の習得の目標とすべき「正確さ」「流暢さ」「複雑さ」がバランスよく高められるように配慮してあります。

II テキストの構成

テキストは大きく「会話・文法編」「読み書き編」「巻末」から構成されています。以下、順番に説明します。

A ▶ 会話・文法編

「会話・文法編」では、基本的な文法を学び、語彙を増やしながら、「話すこと」「聞くこと」について学習します。「会話・文法編」の各課は以下の部分から構成されています。

● 会話

「会話」は、日本にきた留学生とその友人・家族を中心に展開し、学習者が日常生活で経験しそうなさまざまな場面から成っています。会話文を通して、学習者は「あいづち」などを含めた自然なやりとりに触れ、会話の中で文と文がどのようにつながっていくか、どのような部分が省略されたりするかなどを学ぶことができます。「会話」には、その課で学ぶ新しい学習項目が多く含まれているため、課の初めに学習者がこれを読むと非常に難しいと感じるかもしれません。これらの項目は練習を通して定着が図られるので、初めは難しくてもあまり心配しないようにしてください。

また、「会話」は別売のテープに録音されています。学習者にはこのテープを聞いて、発音やイントネーションなどに気をつけながら、くり返して言う練習をすることを勧めます。

● 単語

「単語」には、その課の「会話」と「練習」に出てくる新しい単語がまとめてあります。この中で、「会話」に出てくる単語には*印が付けてあります。第1課と第2課では機能別に単語を提示し、第3課からは品詞別に提示してあります。また、巻末には全課の単語を収録した「さくいん」があります。

「単語」の中の言葉はその後の課でもくり返し出てきますから、学習者は毎日少しずつ覚えるようにしたほうがいいでしょう。第3課から、常用漢字で書ける単語にはすべて漢字を併記してありますが、この漢字は覚える必要はありません。

なお、このテキストでは語のアクセント（拍の高低）を示していません。日本語のアクセントは地域差や個人差（世代間の差など）が激しい上に、語形変化や単語の連結などによる変化も複雑です。ですから、アクセントにはあまり神経質にならず、文のイントネーションなども含め、できるだけテープの音声を模倣するように心掛けてください。

● 文法

文法説明は、かなり詳しく書いてありますので、独習している人も容易に理解できます。また、教室で学んでいる学習者はあらかじめ文法説明を読んでから授業に臨んでください。

後の「練習」で取りあげられている項目はすべて「文法」の中で説明してあります。練習はしないが説明が必要な文法や語彙については、「文法」の最後の「表現ノート」に随時まとめてあります。

● 練習

「練習」は、各学習項目に関して基本練習から応用練習へと段階的に配列しており、学習者がこれらの練習を順番にこなしていくことによって、無理なく日本語が習得できるように配慮してあります。

また、「練習」の最後には「まとめの練習」があります。これは複数の学習項目を組み合わせた練習や「会話」を応用して別の会話を作る練習など、その課の学習の仕上げとなる練習です。

● コラム

課の最後に必要に応じてコラムを設けてあります。このコラムには、第1課の「じかん・とし」のようにその課のトピックに関連した表現や、第10課の「駅で」のように場面ごとに使わ

れる表現がまとめてあります。これらの単語も、巻末の「さくいん」に載せてあります。

B ▶読み書き編

「読み書き編」では、日本語の文字を学び、文章を読んだり書いたりすることによって、読解力と書く力を伸ばします。第1課でひらがな、第2課でカタカナを学習した後、第3課以降で漢字を学習します。第3課以降の各課は、以下のような構成です。

●漢字表

漢字表には、その課で学ぶ新出漢字が掲載されています。各課で約15の漢字を学びますが、一度に覚えるのには無理があるので、毎日少しずつ覚えていくようにしてください。漢字表は以下のようになっています。

①漢字の通し番号	②漢字	④漢字の読み方	⑤この漢字を含んだ単語
017	本	ホン もと (书, 基础)	本 (ホン) 书 日本 (ニホン) 日本 日本語 (ニホンゴ) 日语 山本さん (やまもとさん) 山本先生 (5) 一 十 才 木 本
		③漢字の意味	⑦筆順 ⑥総画数

④と⑤に示された漢字や単語の読み方で、ひらがなで書かれたものは「訓読み」、つまり日本語古来の読みです。カタカナで書かれたものは「音読み」、つまり昔の中国語の発音を輸入したものです。訓読みも音読みも、単語の中で使われた時、音が変化する場合があります。(たとえば、「学」という漢字は「ガク」と読みますが、「学校」という単語の中では「ガッ」と読みます。) そのような派生的な読み方もこの部分に表記されています。

なお、漢字の中には多くの読み方を持っているものもありますが、漢字表には、初級レベルにふさわしい読みが挙げられています。

④と⑤で の中に入っている読み方や単語は、その課で覚えるべきものです。一方、 以外のものは参考として挙げたもので、覚えなくてもかまいません。

それぞれの漢字は、ワークブックの読み書き編の中に練習シートがありますので、テキストの漢字表に示された筆順を見ながら何度も練習してください。

●練習

上册には、漢字の練習、読解本文と内容についての質問、そして書く練習が載せてあります。漢字の練習は、漢字を分解してできる部品から漢字を再構築する問題や漢字から単語を作る問題など、さまざまな形式の練習を通じて漢字に慣れていくことを目標としています。読解本文は、短く、親しみやすいものを中心に構成しています。それまでに「会話・文法編」で学んだ文法や単語の知識が前提とされており、新出単語はその都度、単語表を掲載しています。練習の最後には、書く練習として作文トピックが提示されています。

下冊には、読解本文と内容についての質問、そして書く練習が載せてあります。読解本文は、手紙、物語、エッセイ、広告など、さまざまな分野の日本語を取り上げています。その課までに学んだ単語や文法、漢字の知識が前提とされており、課を追うごとに、長さや難易度などが増していきます。新出単語も本文での提出順に掲載されています。練習の最後には、作文トピックが提示されています。

C ▶ 巻末

上・下それぞれの巻末に「さくいん」を準備しました。一つは和英さくいんで、各課の単語表やコラムに掲載されている単語を五十音順に再録しました。単語に付された数字は、その単語が導入された課の番号を示しています。英和さくいんでは、各課の単語が訳語のアルファベット順に再録されています。(中文版は日・中・英の形で掲載されている)

その他に、動詞の活用表と助数詞の音の変化をまとめた表を掲載しました。

III 表記と書体について

本文は基本的に、漢字仮名交じりで表記しています。漢字表記は、基本的に常用漢字表に従いましたが、常用漢字に含まれている漢字でも、初級の学習者には無縁であるようなものは、ひらがな表記にしています。

また、「会話・文法編」のみを学習することも可能なように、「会話・文法編」では漢字にはすべてふりがなが振ってあります。

ただし、「会話・文法編」冒頭の「あいさつ」と第1課、第2課は、学習者の負担を軽減し学習を容易にするため、ひらがな・カタカナ表記とし、ローマ字を併記しました。このローマ字併記はあくまでも補助的なものですから、最初から頼りすぎないように心掛けてください。ひらがなは「読み書き編」の第1課で、カタカナは第2課で、それぞれ学習します。

なお、「読み書き編」では、漢字を第3課以降に学習していきますが、学習の定着が図れるよう、既習の漢字にはふりがなが振ってありません。

本文の日本語は、ほとんどが「教科書体」の書体で組まれています。教科書体は手書き文字に近い書体ですから、学習者は自分が書く文字のモデルとすることができます。ただし、実際に印刷された日本語文では、さまざまな書体を見ることがあります。文字によっては、書体によってかなり形が異なるので、注意が必要です。

例：

教科書体

明朝体

ゴシック体

さ	さ	さ
り	り	り
人	人	人

内 容 简 介

I 对象和目标

本书是一套为初学日语者所准备的教材，共分上、下两册，由23课内容构成。这本教材不但适用于大学生、高中生、成人，更有益于初学日语的学习者。本书的语法解释采用汉语注释，极其简单、明了。

本书以提高4种基础语言技能（听、说、读、写）、培养学生日语综合能力为目标，而且重点放在平衡发展语言的准确性、流畅性和复杂性。因此，学生通过对本教材的学习，不仅能够准确造句，而且能够掌握准确、流畅的日语。

II 教材结构

本教材基本上包括三部分：会話・文法編、読み書き編以及卷末，详细解释如下：

A▶ 会話・文法編

会話・文法編的目的是通过基础语法的学习增加单词量，提高学生的听说能力。每课的对话和语法部分包括下列内容：

● 会話

会话围绕外国学生在日本的生活问题及他们的朋友、家庭，展开不同的日常生活场景会话，通过练习日常的表达方式及回答方式（使会话顺利进行的问答），使学生理解句子的构成以及在日常会话中一些短语的省略规律。因为每课对这部分纳入了许多新的语法和词汇，所以起初学生会感到很难理解，不过不要过于担心，我

们会通过不断的练习,逐渐理解并掌握。

本书配有磁带,学生们可以听磁带反复练习,并且注意语音和语调。

● 単語

词汇部分介绍了每课会话和练习部分出现的生词,会话部分新单词上标有星号,1、2课的单词是根据它们的作用进行提示,3课以后的单词是根据词性列出的。另外,课文中出现的单词都能在每册书后的索引中找到。

每课单词表中出现的单词在以后的课文中会频繁出现,因此学生们能够逐渐掌握这些词语。自第3课起,单词均给出其当用汉字,但学生们无需刻意掌握。

本教材没有给出单词的语音调型,因为日语的语调存在着地区差异和个人差异(包括说话者年龄之间的差异),它也随着单词的词形变化以及和其他词的连读而发生变化。总之,不必过分在意发音,但需要反复模仿录音带的录音。

● 文法

语法解释很详细,所以学生们很容易自学,学校的学生需要每节课前仔细阅读语法解释。

练习部分涉及到的各项内容,在语法中也做出了说明。那么,关于练习中并未出现但是都有必要进行解释的一些词汇、语法,则在语法后面的注释里进行了说明。

● 練習

这部分给学生提供了生动必要的基础训练和应用训练,按顺序回答即可。学生会很自然地增强他们的口语能力。

另外练习的最后一部分包括综合训练,它以一个整体形式存在,利用会话部分学习的内容组织新的对话,达到提高表达能力的目的。

● コラム

最后，某些课中会包括附加或增补内容，就像在第1课附加的是“时间与年龄”，增补了一些与本课题目有关的表达，在第10课附加的是“在车站”，其中介绍了一些与某个特定时间或地点相应的表达方式。而且在书后的附录里都不难找到增补部分的单词。

B▶ 読み書き編

読み書き編通过学习日语的文字，练习阅读和写作，培养阅读理解和写作的能力。平假名在第1课中介绍，片假名在第2课中介绍，汉字在第3课中介绍，从第3课开始，每课都包括以下内容：

● 漢字表

每一课都有一个汉字生词表，约15个汉字，不易于一次全都记，可以一天记几个。汉字表如下所示：

① 按顺序				
	② 汉字	④ 读音		⑤ 复合词
017	本	ホン もと	本 (ホン) 书	日本 (ニホン) 日本
		(书, 基础)	日本語 (ニホンゴ) 日语	山本さん (やまもとさん)
			山本先生	
			(5) 一 十 才 木 本	
		③ 意思		
			⑥ 总笔画	
				⑦ 笔顺

在表中所示读法④和⑤中，平假名表示训读，即日语固有的读音，而片假名表示音读，即来自中文的读法。训读和音读有时都发生变化，例如“学”的标准发音“gaku”，但在“学校”这个单词中“学”就变成了“gakk”（即促音），这种派生的读法在这部分也有解释。

另外一些汉字有多种读法，但汉字表中仅列出适合初级水平的读音。在④和⑤中，标有 记号的读音和汉字，属于每课必须掌握的词汇，而其他没有做出标

记的单词仅供参考,不需要记住。

在练习册和读写部分会有一页为每个汉字给出的练习,学生们应注意按照课本上给出的汉字笔顺反复练习汉字的书写。

●練習

上册包括汉字练习、阅读课文以及与课文内容相关的问答练习和写作练习。汉字练习包括多种形式的问题,例如改换合体字的偏旁部首组成新字。这些练习旨在使学生们更加熟悉汉字。阅读材料大都文体短小,并且是学生们熟悉的内容,单词及语法点都是在前面的会话·文法編学过的,遇有生词则在单词表中给出。最后的写作练习,会给你作文题目来练习写作。

下册包括阅读理解、回答问题和写作练习。阅读材料采用多种形式,包括书信、寓言、随笔、广告等。随着对单词、语法和汉字的学习和记忆,逐课加大阅读材料的长度、难度,生词以课文中出现的先后顺序给出。最后的练习是写作训练。

C►卷末:

本书上、下册都有索引,日汉英索引,按照平假名顺序列出每课单词表及补充章节的单词,每个单词都标有其出现的课次,在索引中,按照五十音图假名表的顺序,每个日语单词都有相应的汉语、英文注释。

卷末还包括动词的词形变化及有关数量词的发音变化。

III 正确书写和字体

课文基本是用汉字和平假名书写的,汉字依照常用汉字表,但初学者未学到的汉字则用平假名形式给出。

会话·文法編中的每个日文汉字都标注了(平假名)读音,学生们可以单独学习这部分。

会话·文法編的开篇部分中的问候和第1、2课都用平假名、片假名和罗马字三种方式写就,主要是为了减轻学生负担,便于学习。最好不要太依赖罗马字,因为它只是一种辅助性的标注方式。在第1、2课的读写部分,学生们将分别学习平假名和片假名。

从第3课的读写部分开始学习汉字,但已学汉字不再标注读音假名,以便促进学生掌握更多汉字。

课文的日语字体,基本采用了教科书体,因为它更接近于手写体,可供学生模仿。值得注意的是实际印刷的日语有各式各样的字体,字体不同,字的形体自然产生差异。

例如:

教科书体

さ
り
人

明朝体

さ
り
人

粗体字

さ
り
人

日文的三种字体

テレビを見ます。

katakana kanji hiragana

看电视。

日文有3种常用字体:平假名、片假名、汉字^①。这3种字体可同时出现在一个句子中,参照上面例句。点线部分的平假名表示读音,它主要用做助词、副词等功能词的书写以及动词、形容词等用言的活用变化。画直线部分的片假名通常用做书写外来语单词,例如日语的电视用片假名写做“テレビ”。波浪线部分的汉字不仅表示读音而且还能表示意义,多数情况下,汉字用做名词、动词和形容词、形容动词的词干。

① 平假名

1、基本平假名表

下列表格中,列出了46个基本平假名,只要你记住了它们,就掌握了日语的基本发音。

あ <i>a</i>	い <i>i</i>	う <i>u</i>	え <i>e</i>	お <i>o</i>
か <i>ka</i>	き <i>ki</i>	く <i>ku</i>	け <i>ke</i>	こ <i>ko</i>
さ <i>sa</i>	し <i>*shi</i>	す <i>su</i>	せ <i>se</i>	そ <i>so</i>
た <i>ta</i>	ち <i>*chi</i>	つ <i>*tsu</i>	て <i>te</i>	と <i>to</i>
な <i>na</i>	に <i>ni</i>	ぬ <i>nu</i>	ね <i>ne</i>	の <i>no</i>
は <i>ha</i>	ひ <i>hi</i>	ふ <i>fu</i>	へ <i>he</i>	ほ <i>ho</i>

①这里还有一种书写方式是罗马字母,它主要使用于人名、地名、商品名、公司名等固有名词。

ま ma	み mi	む mu	め me	も mo
や ya		ゆ yu		よ yo
ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro
わ wa				を **o
ん n				

* し、ち、つ用罗马字拼写分别为 shi、chi 和 tsu, 与英语发音相近。

** を也发成 wo。

罗马字作为一般发音参考。

2、浊音、半浊音

浊音共二十个, 分别由辅音 g、z、d、b 与 a、i、u、e、o 五个元音组成。它的书写方式是在假名的右上角标上(゛)。半浊音五个, 由辅音 p 与 a、i、u、e、o 元音组成, 它的书写方式是在假名的右上角标注(゜)。

が [゛] ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go
ざ za	じ ji	ず zu	ぜ ze	ぞ zo
だ da	*ち [゛] ji	*づ [゛] zu	で de	ど do
ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo
ぱ [゜] pa	ぴ [゜] pi	ぷ [゜] pu	ぺ [゜] pe	ぽ [゜] po

* お和づ、じ和ず发音相同, 使用时却不可互换。